

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

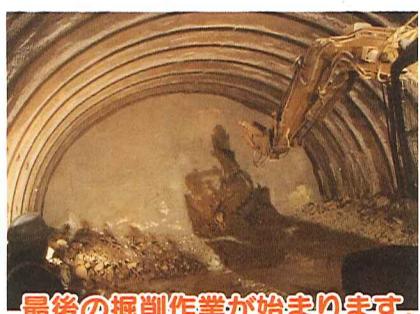
佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151(代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



## やぶた 3月4日14時に養母田トンネルが貫通しました!



最後の掘削作業が始まります。



どんどん削っていきます。



光が見えてきました。



貫通!!

## 養母田トンネル



削した土の量は約6万m<sup>3</sup>にもなります。これも地元の皆様のご理解とご協力のおかげであると関係者一同感謝しています。

貫通した瞬間は、最後に掘削した穴から薄口が広がり、トンネル内には工事関係者の拍手が一斉におこり、一同感激していました。

これから、残るトンネル内部の仕上げの工事を行いますが、引き続き安全に工事を進めていきます。(西九州道の佐賀県区間では同様なトンネルがあと3箇所予定されています)

西九州自動車道の初めてのトンネル工事となる唐津伊万里道路の養母田トンネル(729m)が平成20年3月4日(火)14時に貫通しました。

昨年6月30日に関係者出席のもと起工式を行い、約250日間(1日平均約3m)を経ての貫通でした。が、工事中はおおきなトラブルや事故も無く、順調に工事も進み無事貫通を迎えることができました。これまでの掘削した土の量は約6万m<sup>3</sup>にもなります。これも地元の皆様のご理解とご協力のおかげであると関係者一同感謝しています。

## はにわがま 唐津道路で埴輪窯が発見されました!



▲斜格子目タタキのある円筒埴輪



▲埴輪窯全景



▲動物埴輪

古墳時代の埴輪窯は九州では福岡県内では初めての発見です。この窯は、斜面地に築かれた登り窯で、円筒形の埴輪や、動物の形、家の形をした埴輪が焼かれています。窯の高さや天井の形までわかる」と、最後に焼いた埴輪が窯の中に残っていたことなど、埴輪を焼いていた当時の様子をよく残しています。

埴輪窯の発見は非常に注目され、1月27日に実施した現地説明会には約三百人もの方々に足を運んでいただきました。ここで焼かれた埴輪がどこに運ばれ、並べられたのかはまだ分かっていません。今後も調査を通じて、地域の歴史を明らかにしていきたいと考えています。

これからも、皆様のご協力ををお願いいたします。



佐賀県教育文化課

藤原 理恵



## 現在の各地の工事状況です。

工事が進行中!!  
ちゃんとくちやくと

▲谷口高架橋付近  
(唐津市浜玉)▲松浦川大橋付近  
(唐津市養母田)▲養母田トンネル坑口付近(唐津側)  
(唐津市養母田)▲行合野川橋(唐津方向)  
(唐津市北波多行合野)▲行合野川橋(伊万里方向)  
(唐津市北波多行合野)

## 西九州自動車道の完成に期待と不安

浜玉・唐津道路が開通して約一年が経過し区民も大いに利をして大変助かっています。

数年後全線開通の暁には当地は唐津インター。千々賀山田ランプとともに約三分と福岡、佐世保方面への通勤、商用、買物等に期するものがあります。反面無料区間が続く点、バイク、自動車等の暴走族に格好の場所を提供するのではとうる危惧する声も耳にしますが国、県、公安当局の対応に期待しております。当地区に於いては約50世帯が移転対象となりましたが、区民の理解と協力のお陰で全世帯の移転も完了して残るは区公民館移転のみとなりました。がこの件も近々決着をきるのではないかと感じております。

現在、当地には工事関係の五業者が参入し区民との「ミニユニアーケーション」を保ち日夜と問わず完成を目指し作業に精を出しております。

区民は工事の安全と一日も早い工事の完成を一日千秋の思いで待っています。

唐津市養母田区長  
峰 淳一



## 西九州自動車道の早期完成に向けて



伊万里東インター（仮称）地域住民ですが道路事業説明から早や十五年、待望の西九州道がみえてきました。

福岡都市圏から、長崎県佐世保市までの地域を結ぶ広域幹線道路を活用し時間短縮による地域経済の活性化及び地域産業の振興発展を期待しております。

しかし、あまり便利さの為、街を素通りされる事のないよう他町村との交流を深め、地域住民本位の活力ある町づくりに励まなければなりません。幸い我が南波多町は、伝統文化と、特に農畜産物が育まれていますので、地の利を生かして観光あるいは物流の面からも西九州自動車道の恩恵は大きく期待出来るでしょう。

西九州道建設の為、家屋移転を余儀なくされる方、又土地を提供して頂く皆様方のご理解あるご協力に感謝し、一日でも早い全線開通を希望して止みません。

## MESSAGE

